

『支え愛マップセミナー』

身近な地域での支え愛活動を推進するため、小地域（自治会）における住民の見守りや助けあい活動の理解と支え愛マップの作り方について、実際にマップを作成しながら研修を行います。

支え愛マップとは

住民の支え合いの実態や要援護者等の情報を住宅地図に載せていき、その結果から福祉のまちづくりへの取り組み課題を探し出す手法です。

災害時の避難支援に結びつけ、その体制づくりにも役立ちます。

1 日 時 平成26年2月3日（月） 9:00～12:30

2 会 場 北栄町役場大栄庁舎 2階 第2・3会議室
（北栄町由良宿 423 番地 1）

3 対 象 自治会長（自治会役員）・民生児童委員

4 内 容

（1）講義 「支え合いマップづくり入門」（1時間20分）

（2）模擬演習 「演習課題によりマップ作製～課題解決」（2時間）
・グループ発表

■講 師 住民流福祉総合研究所
所長 木 原 孝 久 氏

講師プロフィール

東京生まれ。埼玉県在住。

早稲田大学第一政治経済学部卒業。福祉施設や福祉医療雑誌記者、（社福）中央共同募金会を経てフリーに。30 数年にわたり住民流の福祉のあり方を追い求め、研究会やセミナーを開催。1994 年、地域の実態把握の手法として「支え合いマップ」を発案。支え合いマップを活用した地域福祉計画づくりの支援や、支え合いのまちづくりを全国に普及させている。

【主な著書】「住民流助け合い起こし」（筒井書房）「支え合いMAP作成マニュアル」（筒井書房）「わたくし流ボランティアのすすめ」（中央法規出版）など